

SDGs達成に向けた宣言書

宣言日: 令和6年5月15日

団体名 エシカルバンブー株式会社

私たちは、SDGs2030アジェンダの内容を理解し、SDGsの達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs達成に向けた取組方針等

エシカルバンブーは「竹」で持続可能な環境循環型の未来を実現します。
成長性の早い竹を害とするのではなく計画的に使用することで100年以上先の未来へ繋げていける持続可能で有益な資源として活かしていきます。

◆ SDGs達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「○」		SDGs達成に向けた重点的な取組	2030年の目標値	最も関連性のある宇部市の取組
経済	○	竹の伐採・供給者、加工・製造・販売者等が連携して竹資源の有効活用を促進し、森林環境の保全及び産業の振興に向けた取組を進める竹利活用プラットフォーム「YAMAGUCHI Bamboo Mission」を積極的に推進し、竹害問題などでマイナス面が目立つ竹を有益な資源として活かし、地域社会と連携しながら国産竹の付加価値を上げ、持続的な竹の利活用促進につなげる。	指標 (KPI)	竹資源の利活用等に関する連携協定『YAMAGUCHI Bamboo Mission』
社会	○		国産竹の使用量	
環境	○		目標 2023年⇒670t/月 2030年⇒1,500t/月	
経済	○	地域の風土や特性を活かした製品づくりを追求し、竹資源そのものの付加価値を高め、地域で持続的に循環するサイクルを形成し、地域資源を活かしたエシカルなものづくりを推進する。	指標 (KPI)	Bamboo festa
社会	○		国産竹のブランド化	
環境	○		目標 2030年までに外国産竹の使用量を5割減らす(2024年比)	
経済			指標 (KPI)	
社会			目標	
環境				

記載について

- ・「SDGs達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- ・必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。
(1つの取組みで3つの分野の目標を達成しても、複数の取組みで3つの分野の目標を達成しても構いません。)
- ・指標 (KPI) は、原則として数値目標を記載してください。